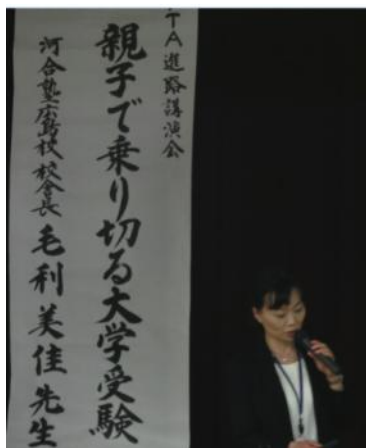


保護者対象進路講演会を実施しました



美鈴が丘高校では、11月6日（金）、「学校へ行こう」週間に合わせて6時間目の授業を公開した後、河合塾広島校校長 毛利美佳氏を講師にお招きして、15時20分より保護者対象進路講演会「親子で乗り切る大学受験」を実施しました。

講演では、保護者の時代に比べて18歳人口は半減しているにもかかわらず大学の定員は逆に増加しており、保護者の持つイメージよりも大学には合格しやすくなっていることから、ぜひ国公立大学にチャレンジしてみる価値があること、高校1年生、2年生のうち特別な勉強をするのではなく授業

で学んだことをしっかりと定着させることが大切であること、そのためには基本的な生活習慣を確立するとともに睡眠時間を確保することも大切であることなどをわかりやすくお話しいただきました。また、保護者として高校生の子どもにどう関わればよいのか具体的にアドバイスをいただいた上で、とにかく家庭でたくさん会話することが重要であるということを強調されました。



参加された保護者からの感想を一部抜粋します。

「親としてやってはいけない事など私が反省すべき点がわかってよかったです。いい勉強になりました。」、「本当に身にしみのお話ばかりでした。涙が出るほど、感動しました。本人も不安に思っていることを、親子で一緒になって目標に向かい頑張ろうと強く思いました。」、「とてもわかりやすく、素直にうなずける事がたくさんありました。」、「普段、何気ない子供との会話も、大切にしないといけない事がよくわかりました。」、「初めての大学受験なので全ての情報が役に立ちました。」、「また今日のような具体的な話を聴く機会があったら参加したいです。」、「最後に言われていた言葉 『吐』という字からマイナスをとると『叶う』とても素敵な言葉が心に残りました。ありがとうございました!」、「実際の予備校の様子、生徒の様子、親子関係など、リアルに伝えてもらい参考になりました。”口を出しすぎない”。どうやったら勉強時間がつくれるか、etc。ネガティブなことばをポジティブに変える具体例など非常によかったです。話がとても分かりやすかったです。」、「毎日会話はしているつもりでしたが、これからもたくさん色々なことを話したいと思いました。静かに見守ろうと思います。」

